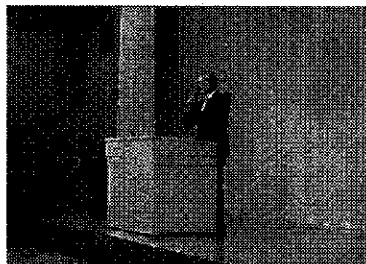


2003年12月 25日発行

コヤマ交通教育「特別講演会」に、今年も多くの皆さまにご参加いただきました。



▲西山専務理事



▲米長邦雄永世棋聖

11月6日、毎年恒例となりました「第3回 特別講演会」を中野サンプラザで開催致しました。今年は全国から150名の方にお集まりいただき、過去最大の規模となりました。

講演会第1部では全指連・西山専務理事により、自動二輪AT限定免許実施に向けての進捗状況や中間免許制度の現状についての最新情報をいただき、さらにメインテーマの「公正競争規約」の詳細解説を伺うことができました。全指連の最新情報に多くの方が真剣にメモを取っていらっしゃいました。

第2部では、棋士の米長永世棋聖を迎え、「勝ちの共通項、負けの共通項」と題して講演いただきました。将棋の世界における「ピンチの時をチャンスと捉える」という考え方から、「少子化で厳しいこの状況こそ逆にチャンスと捉える」「質を高め、特徴を出している教習所が勝ち残る」等のアドバイスを頂戴しました。厳しい勝負の世界で素晴らしい功績を築いた米長永世棋聖のお話には勝ち組となる多くのヒントがありました。

続く懇親会には両講師にもご出席いただき、轟会（コヤマドライビングスクールで経営者研修を受けたメンバーのOB会）メンバーによる、交通教育クイズ（へえ～の嵐でした。）などで大いに盛り上がり、大盛況の内、特別講演会は終了しました。

「特別講演会に出席して」

株式会社久里浜中央会館

久里浜中央自動車学校 代表取締役専務 田中裕司

■「運ではなく実力」米長氏の言葉が心に響きました。

平成15年11月6日、東京中野サンプラザでの特別講演会に出席させていただき大変勉強になりました。

最初に主催者を代表して、小山甚一社長から「教習所が厳しい経営環境の中において単に生き残るだけでなく、より発展していく事が大切である」とのご挨拶があり、私も全く同感でありました。

全指連西山専務理事のご講演は、今年制定された「指定自動車教習所業における表示に関する公正競争規約」について、そのポイントとなる点を詳しくご説明いただきました。

同時に、将来の改正の要点として、AT二輪免許や超大型、中間免許等についてもお話がありました。ともすれば、ダンピングや過当競争となっている現状をふまえて、この業界

が健全な競争のもと、発展していく為に非常に大切な事だと思いました。

永世棋聖・米長邦雄氏のご講演は、厳しい勝負の世界で生き抜いて来られた方だけに、その一語一語、非常に心に響くものがありました。特に「先を読み、成功するということは運ではなく実力だ」という言葉が印象に残り、経営に求められる『決断』と『展開』について改めて考えさせられました。後日、私は氏の著書の「人間における勝負の研究（祥伝社）」を図書館で借りて一気に読みました。その中で勝負の三要素として、確率・勢・運があるが、それは究極のところ「その人の実力に帰着する」と書かれていることが、とても印象に残りました。今後も可能な限り出席したいと思います。ありがとうございました。